

エコが千代田の自慢です!



# CES 通信

Vol.13 2024 秋号

## 「ちよだ環境フェア2024」を 開催致します!

今年から千代田区との共催として「エコフェア」を  
ブラッシュアップ致します。

日時・会場：11月9日(土) 10時～16時 千代田区役所 1階・4階

### ゲスト

- ①気象予報士 木原 実さん・お天気キャラクター そらジロー
- ②お笑い芸人兼清掃員 マシンガンズ 滝沢 秀一さん

### ブース

【事前予約制ワークショップ】 参加費600円

- ①アンモナイト化石のレプリカ作り……小学1～3年生
- ②環境にやさしいランタン作り……小学4～6年生

【当日予約制ワークショップ】 参加費500円

木工体験(グリーンウッドワーク)……中学生以下



千代田区

千代田のエコを推進しよう!



千代田エコシステム



みんなで参加しよう!  
**ちよだ環境フェア2024**  
～みんなで持続可能な地球を作ろう～

**入場無料**

**イベントが盛りだくさん!**

- 再生家具無料抽選会
- アンモナイト化石のレプリカ作り
- アップサイクルファッションショー
- 木のストロー作り 他、楽しいイベントをご用意しています!

次世代エネルギーキット! ソーラーハウスランタン作り

ゲストの方を紹介するよ!

気象予報士 木原 実さん  
講演内容 天気、異常気象、自然災害  
出演時間 12時30分～13時30分

日本テレビお天気キャラクター そらジロー  
出演時間 12時30分～12時40分 (木原さんと出演)  
13時30分～14時00分 (撮影会)

お笑い芸人兼清掃員 マシンガンズ 滝沢 秀一さん  
講演内容 ごみ、食品ロス、環境問題  
出演時間 14時30分～15時30分

※座席の確保希望者には、当日整理券を配布予定

2024年11月9日(土) 10時～16時

千代田区役所 1階・4階  
主催：千代田区  
(一社)千代田エコシステム推進協議会

作成者/ 専修大学田中実紅

**ブース紹介**

あおそらふれあい相談・回収&フードドライブほか (千代田清掃事務所)

- 1.ごみの相談 貴客やごみの出し方・分け方の相談を受け付けます。
- 2.家庭用廃棄物の回収 <対象>小枝や小石を取り除いたもの
- 3.フードドライブ 袋や箱が未開封で、賞味期間が2か月以上あるものを寄付いただける方はお持ちください。
- 4.再生家具の無料抽選会 (抽選受付) 10時～11時20分 (抽選) 11時30分～12時
- 5.スマートボール

アップサイクルファッションショー (共立女子大学、専修大学) (時間) 11時～

子ども服等の交換会(クロス&クロス) 不要になった子ども服をお譲りします。また、不要になった子ども服を当日お持ちいただくことも大歓迎です。

子ども服等の交換会(クロス&クロス) 不要になった子ども服をお譲りします。また、不要になった子ども服を当日お持ちいただくことも大歓迎です。

鳥取県智頭町産の木材にふれてみよう (智頭町 都市をまきこむ会)

- 1.木のストローづくり、木トンぼづくり <費用>500円、300円
- 2.木材小物などの販売
- 3.森のカケラすくい イベント内のスタンプラリーの条件をクリアした方に無料でご体験いただけます。

環境にやさしい発電を体験してみよう! (東京電力パワーグリッド株式会社 銀座支社)

「和食：日本人の食文化」を見直そう! (大妻女子大学ピーチ)

SDGsと防災をカッター折りて体験 (カッター折りて体験 (カッター折りて体験))

カード缶の配布 (大妻女子大学)

おやさいクレヨンでお絵描き (専修大学)

キーホルダー作り (共立女子大学)

メタネーション体験ゲーム アクティビティ (東京ガス株式会社)

石鹸づくり (大妻女子大学 環境クラブS.O.W)

事前予約制ワークショップ

- 1.アンモナイト化石のレプリカ作り (進化生物学研究所) <対象>小学1～3年生
- 2.次世代エネルギーキット!ソーラーハウスランタン作り (パナソニック株式会社) <対象>小学4～6年生

<2ともにも>

<申込方法> 第1回10時～11時30分 第2回14時～15時30分 <費用> 600円 <申込方法> 専用WEBフォームまたはハガキよりお申し込みいただけます。詳細は表面のQRコードを読み取りご確認ください。

トイレトイレットペーパー交換会 (コアレックス信栄株式会社) 牛乳パックを6枚ご持参いただく、トイレットペーパー1巻と交換します。

飛騨高山・ちよだの森の木でグリーンウッドワーク (高山市、飛騨高山森林組合) 岐阜県高山市と共同で整備を行っている森林から伐採した間伐材で、グリーンウッドワークという木工体験を行います。 <費用>500円 <時間>午前1回、午後2回 (各回5組) 所要時間：75分/当日予約制 <対象>中学生以下 (小学校3年生未満は保護者同伴)

蜂屋販売 (明治大学)

手作りの小物を作ろう (ひつじの会)

CESクラスIII 事業者紹介 (千代田エコシステム 推進協議会)

【問い合わせ先】 ●千代田区環境政策課 ●03-5211-4253 ●(一社)千代田エコシステム推進協議会 ●03-5211-5085

お問い合わせ

千代田区環境政策課 TEL：03-5211-4253  
(一社)千代田エコシステム推進協議会 TEL：03-5211-5085



▶詳細はこちらからもご確認いただけます。



## 2024年9月24日(火) 主催：千代田区環境政策課 「中小企業者向け脱炭素セミナー」が開催されました

### 中小企業者さま向け千代田区版脱炭素へのみち

「なぜ脱炭素が必要なのか、はじめの一歩としてどのような行動をとればよいのか」を主題として、区内の中小企業者のみなさまを対象に、複数の登壇者による講演会が開催されました。

当協議会の川又理事と岩崎理事も登壇したセミナーの概要をお知らせします。



CESクラスⅢの導入方法を紹介する岩崎理事

千代田区は2021年に「千代田区気候非常事態宣言」を表明し、「2050ゼロカーボンちよだ」を掲げて2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指しています。「エネルギー消費量の削減」「エネルギーの脱炭素化の促進」「スマートシティの強化」「協働による地球温暖化対策の推進」を4つの基本方針とし、当該目標を目指していきます。また、工場等の生産設備がほとんどない区内で発生する二酸化炭素のうち約77%が業務部門から発生しており、エネルギー源別では電力由来のものが約78%弱という状況です。

従いまして区内中小企業者のみなさまが脱炭素の取りうる行動をあえて3つ上げるならば、【①再生可能エネルギーへの切り替え ②建物の断熱 ③電動自動車の活用】となります。

そこで、中小企業のみなさまにおける脱炭素経営への具体的な取組ステップとして以下の3つをご提案します。

1. **取組の動機付け(知る)**⇒社内において環境方針を策定し、脱炭素を経営課題として認識する。

2. **排出量の測定(測る)**⇒EMS (ex. 千代田エコシステム)の認証を取得し、現状の排出量を把握する。
3. **削減目標・計画の策定、脱炭素設備投資(減らす)**⇒自社の削減策を策定・実行する。

※千代田エコシステムとは、区にかかわるすべての人々が取り組みやすい環境マネジメントシステム(EMS)のことで、企業などを対象とした仕組みが、CESクラスⅢです。CESクラスⅢは、二酸化炭素排出量削減に向けたツールとして活用できます。

※温室効果ガス削減策の一例としては、リーズナブルな電気料金により提供される「Eサイクルちよだ」による再生可能エネルギーの導入があります。

また、脱炭素経営に取り組むメリットとしては以下の5つが想定されます。

1. **優位性の構築**(他社に先んじて取組み、競争力を強化します)
2. **光熱費・燃料費の低減**(コスト削減効果により業績アップが期待できます)
3. **知名度・認知度向上**(メディア露出や顕彰等により)
4. **社員のモチベーション向上・人材獲得力の強化**(意欲的な人材を集める効果が期待できます)
5. **好条件での資金調達**(金融機関よりの優遇された融資条件提示の可能性拡大)

「2050ゼロカーボンちよだ」は最終的に2050年での二酸化炭素排出量実質ゼロを目標としていますが、2030年度では2013年度比42.3%削減を中間目標としています。今、区内中小企業者のみなさまの行動が重要となります。

## 令和6年度定時・臨時総会開催の報告

令和6年6月10日、千代田区役所会議室にて定時総会が開催され、令和5年度の事業報告、決算報告及び令和6年度の事業計画、それに伴う予算案が議決・承認され、藤本理事・小林監事が選任されました。また、7月30日、臨時総会が開催され、藤本理事から川又理事への選任が決議されました。



新任理事  
川又 孝太郎  
千代田区環境まちづくり部  
ゼロカーボン推進技監



新任監事  
小林 一治  
千代田区連合町会長協議会  
会長





MEMBER'S  
VOICE

## CES会員の皆さまよりの声

このコーナーでは、環境への取り組みや日々感じたことなど、エコに関する皆さまの声を掲載してまいります。

VOICE  
01

## 千代田キャンパスのある三番町からイベントを通じて地域連携を進める

CES教育機関賛助会員／大妻女子大学 地域連携推進センター 阿多 志津香

大妻女子大学では、2024年8月10日（土）に本学千代田キャンパスにて「夏休み小学生講座2024」の一環として「お譲り交換会」を実施致しました。不要になったベビー・子ども服、本、おもちゃを持参してもらい、気に入ったものがあれば無料で交換できる、という今年から新たにスタートした企画です。

「お譲り交換会」は今年から開始した新規のイベントで、10月26日（大妻祭）、来年3月15日（さくら祭り2025）でも実施予定です。また、小学生をターゲットとした講座・イベントでは過去に「野菜スタンプやエコバッグを作ろう」「食品ロスについて考えよう」という環境をテーマにしたものも開催しており、本学にて地域連携推進センターを開所以来継続したテーマでもあります。

子供服の交換会は、「子どもの服はまだ綺麗なのにすぐに着られなくなるのがもったいない、どこかで活用する場があれば」との子育て世代のお母さまからの声を受けて、お互いに不要なものを持ちよる場を地域のみなさんへ提供し、ゴミ・資源消費の軽減を推進する、大学として地域貢献を目指す新たな取り組みとなりました。

会場にてご記入いただいたアンケートでは、「交換会とても助かります。」「子供服はすぐ小さくなるので大変ありがたいです。猛暑で室内遊びが増えているので、おもちゃや絵本の交換もうれしいです。ぜひ定期開催してほしい」などの声を頂戴いたしました。

これらの反響を糧に、次回以降のイベントの内容をパワーアップしていきますので、ご期待ください。

また、本学としてもこれらイベントを通して千代田区での地域連携の一助となればと考えております。



会場に早い時間から来場いただいたお母さま方



ご提供頂いた様々なおもちゃほか

VOICE  
02「2050ゼロカーボンちよだ」の目標を達成するためには、環境マネジメントシステムで自らのCO<sub>2</sub>排出量を把握することが第一歩（CES理事就任に寄せて）CES新任理事  
千代田区環境まちづくり部  
ゼロカーボン推進技監 川又 孝太郎

7月1日付で千代田区ゼロカーボン推進技監を拝命いたしました川又と申します。またこの度、千代田エコシステム推進協議会の理事に就任することになりました。

今年の夏も昨年に続き、気候変動の影響で、記録的な猛暑になりました。気候変動を止めるためには、行政・事業者・区民が力を合わせて、二酸化炭素の削減を進め、「2050ゼロカーボンちよだ」の目標を達成しなければなりません。

環境マネジメントシステムにより、自らの排出量を把握することは、その第一歩です。しかしながら、千代田エコシステムのクラスⅢに参加する企業は非常に限られており、その見直しが喫緊の課題となっています。

また、二酸化炭素の削減に最も有効なのは再生可能エネルギーの利用です。電力契約を100%再エネに切り替えることは簡単にできますが、あまり知られていません。また、生物多様性も気候変動と並ぶ地球的危機ですが、これもあまり知られていません。これら両方に効く、循環経済の推進も重要課題です。このため、環境に関する普及啓発活動は非常に大事で、千代田エコシステムが重要なプラットフォームとなることを確信しています。

これから、皆さまと一緒に課題の克服に取り組んでいくことを楽しみにしています。

※川又氏は2024年7月に環境省より千代田区役所に着任。1994年に環境省入省以来、地球環境に関する業務に従事していた経歴をお持ちです。





# 「ちよだ環境フェア 2024」の共催を契機に 千代田区の環境政策との連携強化を図る

一般社団法人 千代田エコシステム推進協議会 理事長 **渡辺 達朗**  
専修大学商学部 教授

2024年11月9日(土)、「ちよだ環境フェア2024」を千代田区との共催で開催します。ここ数年、区は6月の環境月間の前後に「環境まつり」を、CESは11月前後に「エコフェア」を開催してきました。個別で環境イベントを開催することは、区民や区内の事業者、教育機関などの皆さまに、年2回「環境」について考え、参加する機会を提供するというメリットがありましたが、今年度から共催イベントとすることで、規模拡大と魅力向上を図ることとしました。

私自身も共立女子大学宮武恵子被服意匠研究室、三輪田学園中学校及び専修大学渡辺ゼミナールの3校連携プロジェクトとして「アップサイクルファッションショー」や「廃棄野菜等を活用して作製したクレヨン等によるお絵かきワークショップ」などで参加します。

区の環境政策との連携は、環境フェア共催を手始めに、これからますます強化していきます。ゼロカーボン、

生物多様性、サーキュラーエコノミー及び食品ロス削減など課題は山積しています。これら課題について、区と連携及び役割分担し推進していくために、今後CES協議会にも自己変革が求められていると考えています。



2023年度 エコフェア アップサイクルファッションショー

## 2024年度 CES監査・認証(クラスⅢ)について

7月8日から18日にかけて、千代田区の21部署のCES活動に対する監査を実施しました。(うち20部署は前年の20部署とは異なり、4年で約80部署の監査を行う計画)

また、8月下旬から一般事業者の監査も順次、行いました(千代田区社会福祉協議会、千代田区立障害者福祉センターえみふる、(株)久保工、(株)大同、内幸町ホール、(株)ジャパックス)。

昨年度のCES監査を2024年2月に実施した三幸(株)では、①自社生成したアルカリイオン電解水を清掃業務で積極活用 ②ユニフォーム回収のBRING活動で環境負荷低減 ③社内での熱心な環境教育などの取組みに

て表彰されました。2024年4月15日、同社を訪問し、CES渡辺理事長より同社総務部 ISO推進室長 山崎様へ表彰状を贈呈致しました。



左: 渡辺CES理事長  
右: 三幸株式会社 総務部 山崎ISO推進室長



社内で生成される  
アルカリイオン電解水

### 編集後記

「あの転校生がきてからクラスの雰囲気、変わったよね」、「いままで甲子園なんて夢のまた夢だったけど、夢から目標になった」なんてことばをたまに耳にします。

クラスや部活動の雰囲気が変わるのには、いろいろな要因があるとは思いますがひとつにはリーダーシップをとれるメンバーの出現があると思

ます。その人が出現する前の従来メンバーが決して、やる気がないわけではないのですが、「こんな練習で上手になれるのか」、「進もうとする経路はこれでいいのか」、のように疑問を持ちながら進む時は得てして結果が付いてこないものです。

参加メンバーのほとんどが「これだ」「こっちだ」と思える時こそ、猛烈なパワーで前進できるものです。海外に渡った野球の天才みたいなメンバーがまわりのレベルを一気に押し上げるように・・・



Vol.13 2024 秋号

発行・編集：(一社)千代田エコシステム推進協議会

発行日：2024年10月18日

(一社)千代田エコシステム推進協議会

住所：〒102-8688

千代田区九段南1-2-1 千代田区役所5階

電話：03-5211-5085 FAX：03-3221-3405

メール：info@chiyoda-ces.jp

URL：https://chiyoda-ces.jp

